

モジュール3. 終末期がん患者の特徴

教育時期:1年目前期

教育方法:講義・自習



3-1) がん悪液質症候群

- 目的

がん悪液質症候群について理解する。

- 大項目

(1)がん悪液質症候群



3-1)-(1) がん悪液質症候群の原因

- **がん悪液質症候群とは**

終末期がん特有の食欲不振や体重減少はがん悪液質症候群といわれるものであり、これらの対応はしばしば困難である。厳密な定義は存在せず、脂肪や筋肉組織の消耗を伴う体重減少が特徴的な臨床症状である。

- **原因**

代謝異常(糖質代謝・蛋白質代謝・脂質代謝)、エネルギー消費、ホルモン異常、サイトカインの関与



3-1)-(2) がん悪液質症候群の症状

- 症状

食欲不振・体重減少・衰弱



3-1)-(3) がん悪液質症候群の治療

- 治療方針

1. 食欲不振の原因除去と症状緩和
2. 食事の工夫
3. 高カロリー輸液の減量・中止

- 薬物療法

1. 消化管運動改善薬
2. プロゲステロン製剤
3. コルチコステロイド



評価

- **がん悪液質症候群について説明できる。**



3-2) トータルペイン

- 目的

トータルペインの概念を理解する。

- 大項目

(1)トータルペインの定義

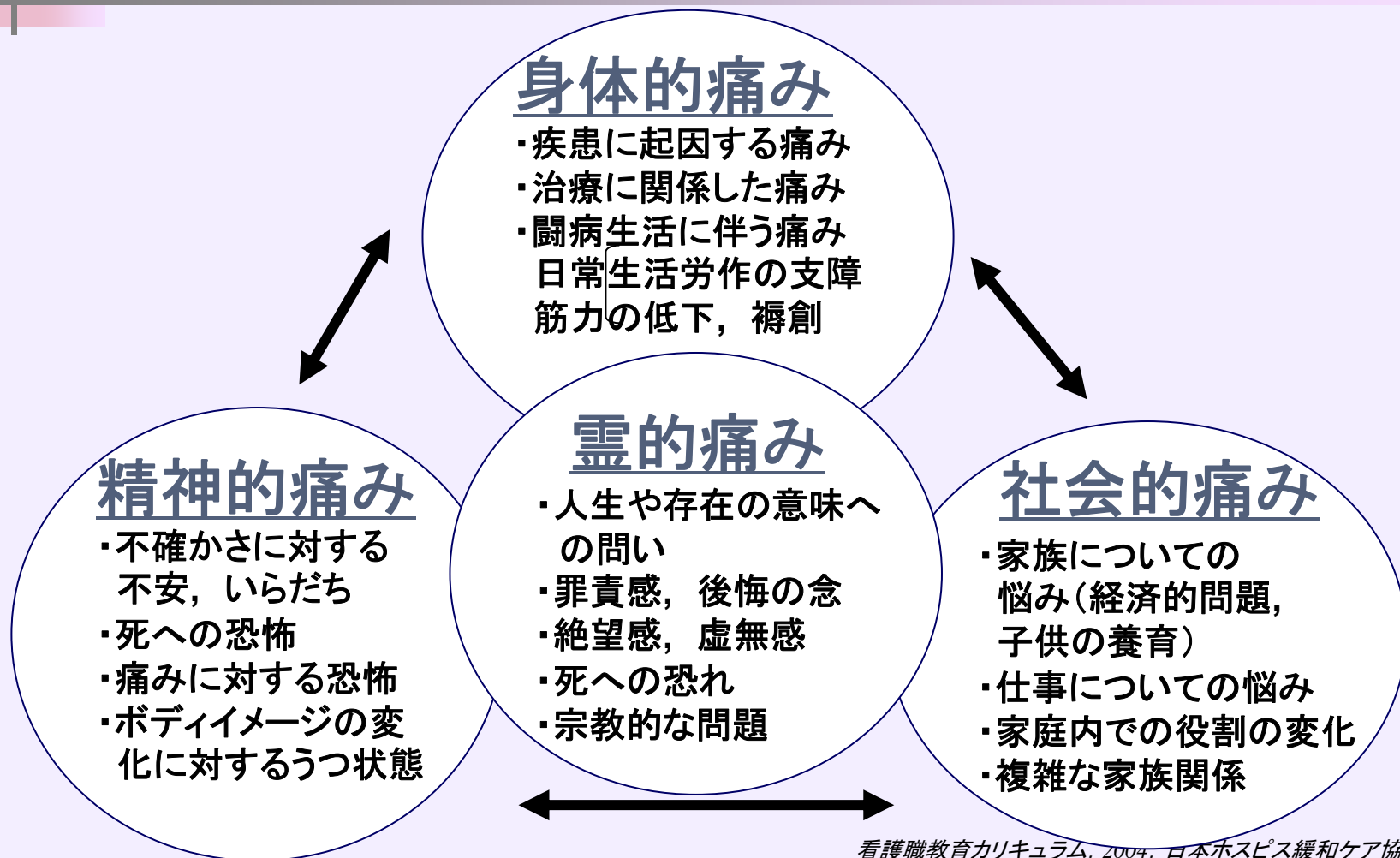
(2) 4つの苦痛



3-2)-(1) トータルペインの定義

- 全人的苦痛とは、Saundersが、がん患者と関わった経験から、患者が経験している複雑な苦痛を表した概念である。患者の苦痛は単に身体的な側面だけでなく、精神的、社会的、霊的な側面から構成されているという全人的な視点である。そして、‘患者の病気’に焦点を合わせるのではなく、患者を‘病気を持った人間’としてとらえる視点が重要である。

3-2)-(2) 4つの痛み





評価

- トータルペインの概念について理解できる。